

## 第30回平和祈念展示資料館の運営に関するアドバイザリーボード 議事要旨

1 日 時：令和元年12月17日（火）14：00～16：00

2 場 所：総務省 9階 第3特別会議室  
千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館

3 出席者：（委員）

- ◎黒沢 文貴（東京女子大学現代教養学部教授）
- 戸谷 好秀（独立行政法人統計センター特別参与）
- 兼川 真紀（弁護士）
- 亀井 昭宏（早稲田大学名誉教授）
- 斎藤 靖二（神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館長）
- 名越 健郎（拓殖大学海外事情研究所教授）

[敬称略、◎は座長、○は座長代理]

（総務省）

- 加瀬 徳幸 官房審議官
- 荒木 健司 管理室長

4 議事次第

- ・令和2年度平和祈念展示資料館の運営委託業者の選定について

5 議事要旨

令和2年度の平和祈念展示資料館運営の企画提案にかかる審査方法及びプレゼンテーション等の実施方法について、事務局より説明が行われた。企画提案書について応募者より説明後、質疑応答が行われた。

委員の主な発言等は以下のとおり。

- 働きかけ、周知をする際には、対象が大人なのか子供なのかなどを意識して目標を作ることが必要ではないか。

- 資料館ホームページなどのセキュリティ対策は十分に行っていく必要があるので、そのための体制を整えないといけない。
- 短い愛称やロゴマークの制作の検討をしてもいいのではないか。
- 開架図書だけでなく閉架図書も含め、図書の活用を考えていただきたい。
- いろいろなツールを使って情報発信を行っているが、YouTube も利用していくとよいのではないか。